

平成 30 年 9 月 20 日

課所名	環境文化部 自然環境課	土木部 港湾課	備中県民局 水島港湾事務所
担当	自然保護班 日置	港政班 塩飽	維持管理課 東山
内線	2731	3493	—
直通	(086) 226-7309	(086) 226-7484	(086) 444-7144

水島港国際コンテナターミナルでアカカミアリが確認されました

平成 30 年 9 月 17 日(月)に、水島港国際コンテナターミナルにおける県独自のヒアリ等生息調査において発見されたアリについて、中国四国地方環境事務所を通じて専門家に鑑定を依頼していたところ、特定外来生物であるアカカミアリであると確認されましたので、お知らせします。

なお、翌日 9 月 18 日(火)に実施した現地調査においても、複数の個体が発見されましたが、両日にわたって確認された個体は、全て殺虫処理した後、発見場所とその周辺には殺虫餌(ベイト剤)等を設置して経過観察することとしています。

記

1 経過及び対応状況等

- 9/16(日) 専門業者が、玉島ハーバーアイランド 6 号ふ頭(水島港国際コンテナターミナル)ほか 2 地区に粘着トラップを設置
- 9/17(月) 専門業者がトラップ回収時に、ヒアリ又はアカカミアリと疑われる個体を発見し、県に通報。県職員が現地で上記個体(約 50 匹)を確認。殺虫処理し、ベイト剤を設置
- 9/18(火) 発見された個体を、環境省中国四国地方環境事務所に鑑定依頼
県及び関係機関により現地調査を実施。さらに約 10 匹の個体を発見し、全て殺虫処理。発見現場付近のコンテナの底部及び内部、舗装面の確認をしたが、原因の特定できず。
環境事務所と協議の上、一定期間(最短で 1 か月程度)経過観察するエリアを特定し、ベイト剤及びトラップを設置
- 9/19(水) 前日設置したトラップを回収。ヒアリ及びアカカミアリと疑われる個体は確認されず。
専門家に鑑定依頼していた個体がアカカミアリであると判明

2 今後の対応

環境省と引き続き連携・協力し、発見場所及びその周辺において、当面の間、目視及びトラップの設置による調査を実施するとともに、殺虫餌(ベイト剤)を設置し、経過観察します。

また、その間にアカカミアリが発見された場合には、速やかに防除措置を実施します。

【参考】アカカミアリについて

- ・ 原産地は、アメリカ合衆国南部から中米
- ・ 刺されると非常に激しい痛みを覚えるが、ヒアリに比べると毒は弱いといわれている。